

防災講座を開催！！

六丁目田中自治会、ひばりが丘自治会と共催して、防災講座が開催されました。

日時：令和7年 11月22日（土）
10：00 ～ 12：30

場所：西部地区センター



地域の特性を考慮した 防災講座

市の防災安全課の方に、日野市防災ガイドブックの南平地区を中心に、お話をいただきました。

●ハザードマップ

当自治会は、浅川氾濫時の河川侵食区域や、浸水想定では0.5m～3.0mに相当する地域に当たる。

●避難タイミング

①日頃の備蓄

非常持出品（情報収集手段、非常食品、薬品、貴重品）や、備蓄品（水や食料を1週間分）等

②警戒レベル

気象庁の情報と、市の情報は同じではない。
指定避難所は、市がレベル3相当と判断した時に開設。（それ以前は、親戚・知人宅等に避難）

③市からの情報発信

災害情報等を市のホームページ、防災無線、防災情報メール等で発信。各自で積極的に情報を取得。

地域防災講座 都市型水害への対応

市の下水道課の方に、お話をいただきました。

●下水道

日野市の下水道は、汚水と雨水（最大50m/h 想定）を別の排水管で排水する分流式。（降水量が増えても、下水が逆流する可能性は少ない）

下水管は、地震に強いものに改良。

●市民にできること

①情報収集

川の防災情報等から

②排水

- ・排水管のゴミを除去し、排水をスムーズに。
- ・降水量が多い時は、風呂の水は流さない。
- ・下水に、油や食残しを流さない。

③土のう、水のう

土のうは市から貰える。二重のゴミ袋に水を入れた水のうで代用できる。

交流会

- ・六丁目田中自治会の防災備蓄（一部）を紹介。
- ・一つの防災用バッテリーを使い、電気釜（2つ）で炊飯。アルファ米で作った御飯も加え、防災用のカレー（保存期間：5年）を試食。

